

ベビーマッサージ

日時：令和5年6月27日(火) 10:30~11:30
 対象：0歳児親子
 定員：10組
 講師：一般社団法人品川港助産師会 助産師
 持ち物：バスタオル
 申込：6月1日(木) 来館または電話受付



中原へ行くこう！！ 50th Anniversary

日時：令和5年7月1日(土) 13:30~16:30
 対象：乳幼児～地域の大人
 おかげさまで中原児童センターは50周年を迎えました。感謝の気持ちを込めて50周年記念イベントを開催します。あそびうたコンサート、バンド演奏、ゲームコーナー、工作コーナー、懐かしの写真展、ピンゴ大会など、盛りだくさん！！大人も子どももみんな集まって、中原の思い出を振り返ろう！

～おしらせ～

中原児童センターは施設の老朽化に伴う改築工事を行います。改築工事期間中(R5年7月18日～R7年夏頃まで)下記の場所に引っ越します。移転先 → 品川区西五反田 6-6-19 (五反田文化センターの向かい)



Check!

就任のご挨拶



松本 覚 校長先生 (第三日野小学校)

今年度着任いたしました、松本 覚 (まつもと さとる) と申します。第三日野小学校は、昨年度開校百周年の大きな節目を迎え、これから新たな時代の一步を踏み出していくこととなります。地域、家庭、教職員、そして何よりも子供たちが笑顔で「日野はわれらの 楽しい学校」と思える、子供たちが充実した生活を送り、着実に力をつける場となるよう尽力してまいります。地域の皆様の益々のご支援とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

関谷 浩太 副校長先生 (日野学園)

今年度、大田区立南蒲小学校より品川区立日野学園に転任してまいりました 関谷 浩太 と申します。町田市で8年間、大田区に10年間勤め、今回品川区に来させていただきました。大崎駅から降りて本校まで歩いてくる街並みが本当に綺麗で、4月当初は目黒川沿いに並んでいる桜の木の素晴らしさに思わず立ち止まってしまいました。制服に身をまとい、入学式に参加する1・7年生の姿がとても凛々しかったのが印象的でした。それをサポートする在校生の姿も素晴らしかったです。児童生徒・保護者の方々・地域の方々と共に、これから本格的に始まる日々の学習や各行事に向けて、「子供の成長やチャレンジ」を第一に、教育活動を進めていきたいと考えています。今後も、よりよい学校づくりに努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

おし歯撃退教室1歳からの奥歯磨き

日時：令和5年6月26日(月) 10:30~11:30
 対象：1歳児親子
 定員：15組 講師：品川区保健センター 歯科衛生士
 持ち物：お持ちであれば歯磨きグッズ
 申込：6月1日(木) 9:30~ 来館または電話受付



卒乳のおはなし

日時：令和5年7月5日(水) 10:30~11:30
 対象：卒乳に興味のある方
 定員：12組
 講師：一般社団法人品川港助産師会 助産師
 持ち物：筆記用具、飲み物(水分補給用)
 申込：6月19日(月) 9:30~ 来館または電話受付



ちびっこあそびタイム

日時：毎週土曜日 10:00~11:30
 対象：乳幼児親子
 定員：なし
 申込：不要
 大型遊具や乗り物でたくさん体を動かして遊びましょう！全面アスレチック遊びの日や、電車のおもちゃで遊べる日、工作ができる日もありますよ！詳しくはお問い合わせください。



睦野球クラブ

睦クラブは不動前にある第四日野小学校の子供達を中心とした野球チームです。令和3年からの校舎改築で校庭が使えなくなり、近隣の方たちに練習を見てもらう機会は減ってしまいましたが、子供の森公園野球場や、近隣のグラウンドを融通してもらいながら、毎週元気に活動しています。近年、外で元気に遊ぶ事は、場所や機会の減少でなかなか難しくなっており、子供の運動量が減っています。睦クラブでは、低学年のうちは、野球だけではなく、様々な運動を練習に取り入れ、子供達が将来に渡って、スポーツを楽しめる、動ける体作りも育成し、学年が上がれば、試合に勝つためのゲーム性や戦略も学び、チーム一丸となり勝利を目指しています。(睦クラブ 村上崇)



睦クラブ HPのQRコード



[連絡先メールアドレス] mutsumi_club@yahoo.co.jp



桐ヶ谷斎場「地域感謝の集い」開催のお知らせ

桐ヶ谷斎場(西五反田5丁目32-20)で地域感謝の集いが開催されます。

日時：2023年7月9日(日) 9時半~13時
 主催：東京博善株式会社
 後援：品川区

内容：しながわ学院エンタ部ダンス発表、野菜朝市、こども広場、プラバン教室、オンラインペット譲渡会等々、また、唐揚げ、チュロス、かつサンドなども販売します。

入場無料！
 皆様の来場をお待ちしております



川柳・俳句

- マスク取れ歌える日まで 米寿です 西五反田三丁目 大島 道子
- 百円で買った時計が遅れがち 南品川六丁目 田中 邦彦
- 積んだ本 コロナ夜長に少し減り 大井三丁目 金輪 健
- 目を直しよく見え困るしわとしみ 旗の台六丁目 松本 悦子
- 怖そうに見えて優しい思いやり 旗の台六丁目 野村 美恵子
- 着けるも手間外すも不安 マスクの苦 西五反田六丁目 久保田 公二

編集後記



「夏越の祓(なごしのはらえ)」を体験された方も多と思います。一年の折り返しとなる6月晦日に各地の神社で執り行われます。境内や鳥居の下などに設けられた茅の輪をくぐって今年前半の罪や穢れを払い、これからの半年の厄除けや健康を祈る行事です。わが国でも既に3年以上続いているコロナ禍の退散などを願いながら、この行事の起源である「禊祓(みそぎはらえ)」が行われたという遠い神話の時代に、束の間のタイムスリップをされてみては如何でしょうか。

(編集長 久保田)